

# 2021年国際女性デー山梨集会

コロナ禍

ひとりで悩まずつながろう！



2021年3月7日(日) 開会 14時 (受付 13時半～)

会場・ぴゅあ総合 大研修室(甲府市朝気 1-2-2) 資料代・300円

記念講演：堤 マサエさん 山梨県立大学 名誉教授

「多様性を認め合う家族と社会」\*事前申込みで先着 50 人定員

## 堤マサエさんプロフィール

滋賀県生まれ、山梨県民(40年以上)、今はなぎ東京教育大学大学院文学研究科社会学専攻、博士課程で学んだ。最後の東京教育大学大学院学生だった。1976(昭和51)年に山梨県立女子短期大学専任講師に着任、家政学科、生活科学科助教授、教授を歴任、平成17年山梨県立大学に改組、国際政策学部総合政策学科教授、平成25年定年退職、名誉教授、現在に至る。在職中、大阪大学大学院で博士(人間科学)を取得する。家族、地域社会学を専門とし、教育活動は、北は青森大学、南は山口大学大学院へ出向講義、熊本大学大学院では博士論文指導などを行う。

主な著書には「日本農村家族の持続と変動」“Women, Families and Agriculture in Rural Japan”がある。



3月8日、国際女性デーは世界の女性が「パンと権利と平和」のためにいっせいに立ち上がる日です。コロナ禍は女性に深刻な影響を与えています。世界的に、コロナ対策の最前線で働く医療・福祉従事者の7割が女性です。また、働く女性の多くが低賃金・不安定な非正規労働者であり、経済危機のもとで真っ先に切り捨てられています。外出自粛と生活不安によるストレスが、家庭内でのDVや虐待を誘発しています。ジェンダー視点でのコロナ対策を求めましょう。

核兵器の禁止と平和を求めた被爆者や世界中の人々の75年に及ぶ運動が実り、2021年1月、核兵器禁止条約が発効しました。唯一の戦争被爆国日本政府に条約参加を迫る運動を広げましょう。

平和とジェンダー平等の実現に向けて、世界の女性たちと連帯していきましょう。

主催 国際女性デー山梨集会実行委員会 〒400-0031 甲府市丸の内 2-25-19

電話：055(226)5334 FAX：055(226)5364

集会はコロナ感染症対策に配慮して開催します。参加者は必ず事前に申し込みをお願いします。事前に体温を計測し、体調のすぐれない方は参加をご遠慮下さい。マスク着用をお願いします。

